

2023 年春季短期留学プログラム 募集要項

ハワイ大学マノア校(NICE)(米国)

<短期留学説明会日程>

説明会に参加しなくても応募はできますが、なるべく参加するようにしてください。

日時	場所	プログラム内容
10月3日(月) 12:40~13:10	オンライン	ハワイ大学マノア校(NICE)

国際センター

2023 年 春季短期留学プログラム 募集要項 目次

内 容	
1. 春季短期留学プログラムの概要と目的	1
2. 履修上の注意事項	2
3. 応募要件とスケジュール	2
4. 参加にあたっての義務・遵守事項および注意事項	4
5. 新型コロナウイルス ワクチン接種・渡航規制について	6
6. 保険について	6
7. 一般的留意事項	7
全学メールに関して	8
C plus アンケート 2023 年短期留学プログラム（春季）参加申込票 応募方法	9
8. プログラム実施要領(予定)	10
ハワイ大学マノア校 (N I C E)・アメリカ	11

【問合せ先】中央大学 国際センター 短期留学担当

【E-mail】tanki-grp@t.g.chuo-u.ac.jp ※送信の際は「アット」を@に変換
T E L】042-674-2219

※問合せ送信時の注意※

件名：「短期留学プログラムに関して」

本文：「学籍番号・氏名・希望参加プログラム名」を明記してください。

1. 春季短期留学プログラムの概要と目的

(1) 概要

本プログラムは、下記派遣校 1 校 1 プログラムにおいて実施される春季研修への参加と、その準備過程としての本学における事前研修、研修終了後に行う事後研修を受講することで、履修者に対し、本学の授業科目としての単位(2 単位)を付与するものです。

事前研修 3 回 (研修手続きオリエンテーション 2 回、担当教員による研修 1 回)

+

海外研修 (3~4 週間)

+

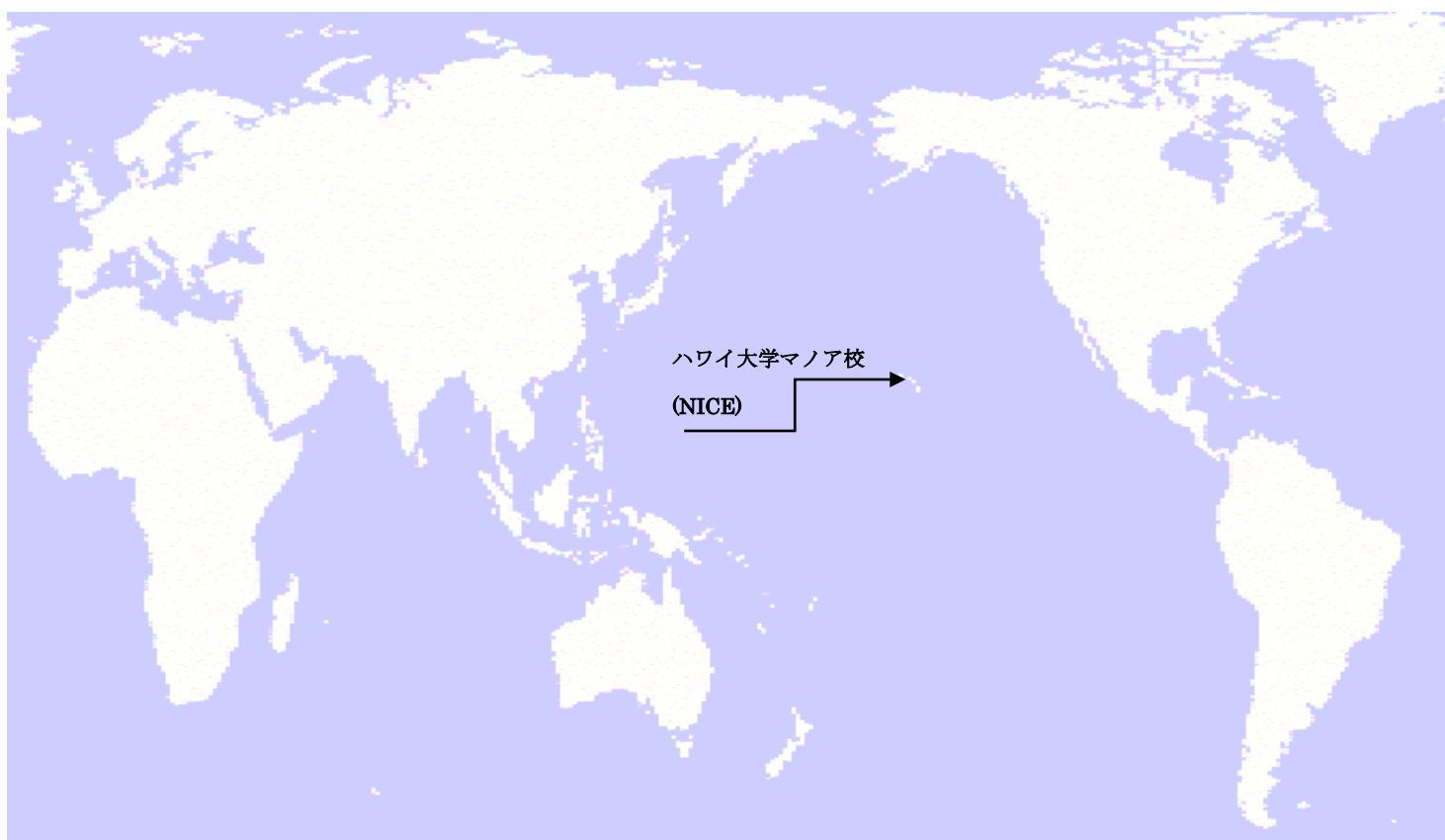
事後研修 1 回 : 留学に関するレポート提出、課題提出、取組みやディスカッションなど授業形式の研修

※日程は変更になる可能性があります。

大学名	場所	渡航期間(日本発~日本着 予定)
ハワイ大学マノア校 (NICE)	米国 ハワイ州ホノルル	2 月 5 日(日)発~2 月 26 日(日)着 22 日間

(2) 目的

1 ヶ月という短期間ですが、短期留学プログラムは異文化体験を通して、自己を発見し、視野を広げることができる絶好の機会です。異文化の中で、これまでの体験や知識では対応できないような状況に遭遇しながらも、外国語で、またこれまでの自分の経験をもとに、臨機応変に問題を解決する能力が必要となり、自分を試されることになります。このような経験を経ることによって、自立性、自信を身につけることは、社会に出てからの社会人基礎力としても非常に重要なことです。また、それは一朝一夕では築くことのできない自信でもあります。こうした目的に基づき、本学では、皆さんが短期留学プログラムで最大限の成果を得られるよう支援します。



2. 履修上の注意事項

(1) 授業科目及び履修登録について

履修登録方法	自動登録：次年度の前期授業として登録されます。 次年度に、当該科目が登録されているか必ず確認してください。
授業科目名	学部間共通科目「短期留学プログラムⅢ・Ⅳ」
単位数	全プログラム 2 単位（次年度の前期授業分として付与）
成績評価	事前・事後研修への出席と現地研修での修業状況及び課題への取組・提出状況から総合的に判断されます。

(2) 修得単位について

短期留学プログラムは所属学部の単位となりますが、所属学部の授業科目として算入される科目区分は、学部により異なります。また、一年間の履修上限制限も学部により異なりますので、各学部履修要項記載のカリキュラム(授業科目一覧)表を確認してください。

3. 応募要件とスケジュール

(1) 応募要件

次の全ての条件を満たしている学生とします。

① 2023 年度前期に在籍することが確実な学部生（原則として 2022 年度現在 1～3 年生として在学中の学生。現在 4 年生以上の学生でも 2023 年度前期に在籍することが確実であれば応募可。）

② 心身共に健康であり、プログラムに対して真摯に取り組む学生。

③ TOEIC400 点程度、またはそれと同等程度以上の英語力を有する学生。

※応募の際にスコア等を提出する必要はありません。

④ 新型コロナウイルスワクチンを 3 回接種し、1 月 10 日(火)までに接種証明書(3 回目接種済)を提出できる学生。

※アメリカ入国時、日本帰国時に証明できる有効なワクチンを接種する必要があります。

■アメリカ政府承認ワクチン一覧

Comirnaty (Pfizer-BioNTech), Spikevax (Moderna), Vaxzevria (AstraZeneca), CoronaVac (Sinovac) など

* 詳細は下記ページで確認してください。

<https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/travelers/proof-of-vaccination.html#covid-vaccines>

■日本政府が定めたワクチン（厚生労働省）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/border_vaccine.html

⑤ 別紙「誓約書」に同意できる学生

日本国籍以外の学生が応募する場合

ビザ取得に時間を要することから、応募できるプログラムが限られる場合があります。日本国籍保有者でも日本国外で出生の場合、その国の国籍を有している可能性もあり、確認が必要です。応募前に国際センターにご相談ください。

(2) 応募要領・応募から事後研修までのスケジュール

※日程及び実施時限は、変更になる場合があります。

日程	実施内容	時限	詳細
9月26日(月)～ 10月11日(火) 正午	募集期間		■募集要項配布： 国際センター、各学部事務室、 C plus ならびに国際センターHP から ダウンロード ■申込み： C plus アンケートより ※申込方法： P.9 参照 ●応募後は、必ず定期的に全学メールを 確認してください。
10月3日(月)	説明会 (オンライン)	表紙に記載	募集説明会実施(オンライン) ※募集説明会に参加しなくても応募はできますが、 なるべく参加してください。
10月13日(木)～ 10月20日(木)	選考期間		原則、書類審査 ※成績も審査の対象となります。
10月25日(火)～ 10月28日(金)	参加可否 決定通知発送		参加可否発表(郵送予定) ※この期間に随時通知を発送します。
11月12日(土)	事前研修 第1回目	1限～3限の いずれか	研修手続きに関して
12月10日(土)	事前研修 第2回目	1限～3限の いずれか	異文化理解ガイダンス等(合同) 各担当教員による研修(授業形式) 課題の取り組み
2023年1月21日(土)	事前研修 第3回目	1限～3限の いずれか	最終確認、現地情報や緊急連絡先等
1月中旬	危機管理 セミナー	5限／6限	海外での注意点、海外旅行保険について ※5限、6限ともに同一内容のため、どちらかに参 加必須。
(3月末～4月上旬)	事後研修	日時は決定し 次第通知します。	各担当教員による研修(授業形式) 内容：課題取り組み、ディスカッション/プレゼンや課 題レポート及びその他課題提出など

4. 参加にあたっての義務・遵守事項および注意事項

(1) 応募時の注意

■ 時期的に日本人が多いことを了承した上で、応募してください。

■ 持病や心身の健康不安に関して

持病や心身の健康に不安がある場合には、事前に国際センターへ相談してください。場合によっては、申込前に主治医に相談してもらい、留学が可能かの診断書の提出を求める場合があります。また、心身の持病に関しては、申込票(C plus アンケート)に必ず病名、症状など詳しく入力してください。アレルギーに関しては、何に対してのアレルギーでどのような症状が出るのかも記入してください。

■ 参加費用の資金計画について

申し込み前に、参加希望プログラムの資金計画について保護者の方とよく話し合ってください。

■ パスポート取得に関して

パスポート未取得の学生：参加決定後すぐに申請手続きをしてください。

一人暮らしなどで東京都または居住地に住民登録をしていない場合でも、**「居所申請」でパスポート申請が可能**になります。東京都または現居住地での居所申請方法を確認し、対応してください。

パスポート取得済の学生：パスポートの有効期限を必ず確認し、必要に応じて更新してください。

■ 各学部事務室では、留学期間中にシーズンコースの実施、また 2022 年度成績発表、成績調査（疑義申し立て）などの各種手続期間を設定する場合があります。この点を理解した上で応募してください。2022 年度末スケジュール表は、各学部にて 1 月頃公表されますので必ず確認をしてください。

■ 短期留学プログラムへの参加に伴う、授業実施・試験実施に関わる「配慮願い」の発行は行いません。

(2) 事前研修(3 回)/事後研修出席及び課題の取り組みについて

■ **事前研修(3 回)/事後研修(1 回)への出席、現地研修での修業および課題取り組み/提出等が必要です。**
(事前事後の研修への出席、現地研修での修業状況や課題提出等は成績評価の対象です。)

確定した実施日時・教室は参加決定後、全学メール宛に連絡します。

■ 事前研修、事後研修の場所について

事前研修 3 回、事後研修 1 回ともに**多摩キャンパスで実施**します。

理工学部生も多摩キャンパスにおける研修に出席する必要がありますので注意してください。

(3) 参加者の義務・遵守事項 ※参加が確定した人は以下のことを守っていただきます。

1. 海外旅行傷害保険について

(1) 参加者は、中央大学の指定する海外旅行傷害保険に加入していただきます。

これは以下の理由に基づくものです。

- ① 複数名に治療・救護が必要となった場合に、学生間で待遇に差が生じないようにするため。
- ② 事故等の場合に、大学にも直接連絡が入る体制にするため。

(2) クレジットカードによる付保は認めません。

2. 「誓約書」および「健康状態報告書」の提出について

- (1) 選考後、短期留学プログラムの参加が確定した際に、「誓約書」および「健康状態報告書」(持病、既往歴、アレルギーの有無、常用薬等を記入)を配布します。両書類には、保護者の署名も記載して提出していただきます。現地で心身のトラブル等があった場合に、現地での医療機関受診等の可能性がありますので、必ず提出してください。なお、個人情報となりますので、厳重に取り扱います。
- (2) 持病のなる学生・通院中の学生には、プログラム参加決定後、英文の診断書と処方箋の控えを提出していただきます。それ以外でも健康上の理由で心配な点や相談したい点がある場合は、国際センターに申し出てください。

(4) ビザについて

1. 留学先国によっては、日本国籍の学生にはビザが免除される国でも、日本国籍を持たない学生にはビザ取得が要求される場合があります。その際、ビザ取得にかかる手続や費用は個人負担となります。
2. 派遣校で受け入れが確定していても、ビザが取得できないために渡航できない場合があります。その際のキャンセル料等は個人負担となりますので注意してください。

(5) 注意事項

- 不慮の事態により履修を辞退する場合でも、履修削除ではなく「評価不能【F】」となる場合があります。
- 不慮の事態により渡航を辞退する場合でも、プログラム参加費用(渡航費用・現地滞在費用・語学研修費用およびビザ取得費用等)に関しては、それぞれに設定された取消料金規定に応じた金額を支払う事になります。(取消手数料がかかる場合もあります。)
- プログラムに合格した場合、原則として辞退することは認められていません。体調の問題などやむを得ない事情があつて辞退する場合は早めに申し出てください。
- いずれのプログラムも、事前授業/事前・事後研修のみの受講や現地プログラムのみの参加はできません。
- 短期留学申込時、複数のプログラムに同時に申し込むことはできません。
- 短期留学プログラムを初めて履修する場合「短期留学プログラムⅢ」、2 回目にプログラムを履修する場合「短期留学プログラムⅣ」となります。
- 本人の体調・ご家庭の事情等やむを得ない事情がある場合を除いて、個人の意思により履修中止・現地プログラム中の途中帰国、滞在の延長はできません。

(6) 各学部の奨学金制度に関して

中央大学の各学部それぞれに給付奨学金を設けています。(下記 URL および QR コードから参照可能)この短期留学プログラムが支給対象となる奨学金もありますので、所属学部の奨学金制度を確認し、所属学部事務室へ確認してください。

各学部独自の奨学金制度一覧

URL : https://www.chuo-u.ac.jp/campuslife/scholarship/list/university_faculties/faculty/



5. 新型コロナウイルス ワクチン接種・渡航規制について(2022 年 9 月 7 日時点)

現在も、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が続いております。平時と異なり、様々な規制に対する対応が必要となること、また、状況が悪化した場合には、渡航を伴う留学を断念せざるを得ない可能性があることを理解し、保護者の方とも相談したうえで留学計画を立ててください。

＜留学先国への入国について＞

■アメリカ

2022 年 6 月 12 日（日）より、米国疾病予防管理センター（CDC）は、外国から米国行きのフライトに搭乗する渡航者に対して、搭乗前に COVID-19 検査の陰性証明または回復証明の提示を求める指令を取り消しました。なお、米国市民、米国永住者及び移民ビザ所持者を除くすべての米国への渡航者は、米国行きの飛行機に搭乗する前に、COVID-19 ワクチン接種を完了した証明を提出することが引き続き必要となります。米国へ渡航を予定されている方は、米国大使館ホームページ等を参照の上、引き続き最新の情報を入手するように努めてください。

【参照】駐日米国大使館ホームページ/日本からの入国要件（2022 年 9 月 7 日時点）

<https://jp.usembassy.gov/ja/us-travel-requirements-ja/>

【参考】アメリカ政府承認ワクチン一覧

Comirnaty (Pfizer-BioNTech), Spikevax (Moderna), Vaxzevria (AstraZeneca), CoronaVac (Sinovac) など * 詳細は下記ページで確認してください。

<https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/travelers/proof-of-vaccination.html#covid-vaccines>

＜日本への帰国に際し必要な手続き＞

日本政府により、日本人を含む全ての入国者に対し、アメリカ出国前 72 時間以内の検査証明書の提出が義務付けられているため、アメリカ出発前に各自費用負担のうえ、検査を受診し、陰性証明書を取得する必要があります。しかし、9 月 7 日午前 0 時（日本時間）以降、有効なワクチン接種証明書（3 回接種済み）を保持している全ての帰国者・入国者については、出国前 72 時間以内の検査証明の提出を求めないこととします。また、日本到着後はワクチン接種の有無によらず、入国時検査を実施せず、入国後の自宅等待機を求められません。誓約書の提出やアプリへの事前登録などが必要となります。このことを十分理解したうえで、検査や待機にかかる費用の工面や手続きについて各自確認してください。

【参照】外務省 新型コロナウイルス感染症に関する水際対策の強化に係る措置について

https://www.mofa.go.jp/mofaj/ca/fna/page4_005130.html

https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo_2022C073.html

【参照】厚生労働省 水際対策 日本政府が定めたワクチン

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/border_vaccine.html

6. 保険について

短期留学プログラムに参加する学生は全員大学指定の保険に加入する必要があります。保険の適用範囲については、資料をよく読んでおいてください。なお、新型コロナウイルス感染症に罹患した際の後遺症については保険の適用範囲外です。

7. 一般的留意事項

1	募集要項は、2022 年 9 月時点の情報に基づいて作成しています。プログラムの個別内容（スケジュール、費用など）は <u>今後変更・中止となる可能性もあります</u> ので、ご了承ください。また、プログラム実施については、今後の感染症の状況等の世界情勢により、中止や実施形態の変更が生じる場合があります。それを踏まえたうえで応募してください。
2	プログラムは授業科目として運営されており、事前研修(3回)及び事後研修(1回)の出席状況と授業態度や課題提出状況、現地プログラムでの出席状況と授業態度、試験に基づく成績を全て総合して、参加学生の最終的な成績評価を行い、単位を付与します。したがって、国内外での授業態度に問題が見られる場合、単位を付与されない可能性もあります。また、現地での授業や生活態度に問題がある場合、途中で帰国を促すこともあります。
3	プログラムの実施形態（集合・解散や引率教員の有無など）に関わらず、短期留学プログラムの参加については、あくまで <u>参加者個人の責任によってなされるものです</u> 。中央大学は皆さんの安全と健康について十分に配慮するとともに、当プログラムが支障なく実施されるよう可能な限り最善の方策を講じます。 参加者の自己都合によるプログラム参加辞退に関しては、研修校・航空券手配会社等のキャンセル規定に沿って参加者の負担となります。天災、火災、戦争、テロ、ストライキ、疫病などの不慮の災難による日程変更/プログラムの中止(現地プログラム開始前後ないし研修最中を問わず)などの場合、参加者が被った損害については、原則自己責任となり、参加者に負担して頂く可能性があります。
4	現地研修期間中の第3国への渡航に関しては、それ以外は原則禁止とします。
5	国際情勢の急激な変化によっては、現地プログラムの中止または内容が一部変更となる可能性もあります（例：2003年度は、新型肺炎 SARS の流行とイラク戦争に伴う世界的なテロの可能性が高まったことにより全プログラムが中止となりました。また、2005年度及び2017年度シェフィールド大学短期留学は、現地プログラム開始直前にロンドン市内のテロ攻撃があったためロンドン滞在を中止し、代わりにシェフィールド滞在を延長しました。また、2021年および2022年春季短期留学プログラムは新型コロナウイルス感染症拡大の影響により全プログラムが中止となりました）。
6	参加費用については未定のプログラムもあります。参加費用振込後、やむを得ず参加を取止める場合でも、参加取止め時期によっては参加費用全額を返還できないことがあります。
7	参加学生は、現地プログラム運営者、滞在先関係者の指示に従い、他の参加学生と積極的に協力して、事故防止に努めて下さい。万一盗難、紛失、詐欺にあった場合は、参加者の自己責任となります。交通事故、暴行、傷害その他の犯罪、本人の規律違反や過失、自己の故意や過失によって他人に被害を及ぼした場合、当人は保証人と共に賠償の責任を負います。
8	現地滞在中に規律に違反したり他人に甚だしい迷惑をかけたりした学生に対する処分は、プログラム関係機関の担当者や引率教員に一任されます。その処分に伴う費用の一切は本人および保証人に負担していただきます。
9	留学中は留学先国・地域の法律・条令等や留学先大学の規則を遵守してください。本プログラムは本学がグループとして参加する団体生活であり、したがって、定められた時間の厳守、規律の遵守が義務付けられると同時に、「自分のことは自分でやる」という心構えを持ち、他の参加者に迷惑を及ぼすことのないように注意してください。現地滞在中は特に、プライバシーの侵害、深夜の飲酒、自動車（自動二輪車を含む）の運転を禁止します。

全学メールに関して

全学メールは中央大学から付与されているアドレスです。

C plus または Gmail アプリ等から確認ができます。

ログイン案内 URL : <https://sites.google.com/a/g.chuo-u.ac.jp/gmail/>

国際センターからの連絡は全て、全学メール宛に送ります。
必ず定期的に確認してください。

① ログイン案内 QR コード



② ログイン案内画面のログイン URL にアクセス

全学メール

全学メールとは

中央大学の構成員（学生や教職員等）が中央大学に在籍している間、利用できるメールアドレスを提供するサービスです。
グーグル社の「Gmail」をベースに、中央大学独自のドメイン「g.chuo-u.ac.jp」を利用することができます。
大学から発給されたメールアドレスなので、就職活動や大学への問い合わせなどでメールを送る際、本学の構成員であるとの身分を裏付ける事が出来ます。

全学メールを利用する

下のバナーをクリックして統合認証IDとパスワードの認証を行い、ログインしてください。



<https://mail.google.com/a/g.chuo-u.ac.jp/>

③ 統合認証 ID とパスワードでログイン

中央大学 Web Single Sign On System

中央大学Web Single Sign On System (SSO) とは、SSO連携しているシステムであれば一度の認証で異なるシステムやアプリケーションを利用することができるシステムです。 [詳細はこちら](#)

中央大学 統合認証ID、パスワードを用いて認証します。
入力後、ユーザ情報送信の許可を求めるページが表示されますのでご確認ください。

利用サービス:
google.com

統合認証ID(※要半角入力)

パスワード

○ 管理者からのお知らせ

- ログインには統合認証ID、パスワードをお使いください。
[統合認証についてはこちらをご覧ください。](#)
- 統合認証IDは半角で入力してください。全角文字入力はできません。

○ 離席の際の注意事項

離席の際は、パソコンにロックをかけるか、全てのブラウザを閉じてください。

C plus アンケート 2023 年短期留学プログラム(春季)参加申込票 応募方法

※必ず募集要項の内容を確認した上で、申し込みを行ってください。

1. 「C plus」へログイン⇒「アンケート」から「2023 年春季短期留学プログラム参加申込票」を選択してください。
2. 各設問に必ず回答し、全ての入力終了したら「登録」を押し、申し込みが完了となります。

【重要注意事項】

- アンケート提出後も修正は可能です。(上書きされ、重複で申し込みとなりません。)
- アンケート記入には時間がかかり、途中保存ができません。アンケート入力の際は、時間に余裕を持って作業してください。また、事前に Word 等で文章を作成した上、アンケートへ転記することをお勧めします。(文字数の確認もあわせて行ってください。)
- アンケートには英語で入力する設問が一つあります。
- 必ず誓約書(添付 PDF)の内容に同意した上でアンケートにチェックをしてください。

【参加申込票 最初の部分サンプル】

2023年度春季短期留学プログラム参加申込票※必ず国際センター発行の募集要項を確認した上で、申し込みを行ってください。

2023年春季短期留学プログラム参加者を募集します。ハワイ大学マノア校NICEプログラムのみ募集します。募集要項を確認の上、お申し込みください

1. 参加希望のプログラムをチェックしてください ※この設問には、必ず回答して下さい。

- ☐ ハワイ大学マノア校NICE (アメリカ・2単位)
- ☐ 【選択不可】
- ☐ 【選択不可】
- ☐ 【選択不可】
- ☐ 【選択不可】
- ☐ 【選択不可】
- ☐ 【選択不可】
- ☐ 【選択不可】
- ☐ 【選択不可】
- ☐ 【選択不可】

各設問には、
チェックまたは回答を
必ず入力してください。

【留意点】
保護者の携帯番号・メールアドレスの入力が必要となります。
正確な番号・アドレスの入力をお願いします。
また、国際センター短期留学担当からのメールが受信できるようお伝えください。

【参加申込票 最終の部分サンプル】

24. この設問には回答しないでください。

- ☐
- ☐
- ☐
- ☐
- ☐
- ☐
- ☐

誓約書は必ず開き、
内容に同意した上で
チェックを入力してください。

25. 最後に添付された誓約書を確認し、同意する場合は下記の項目にチェックをいれてください ※この設問には、必ず回答して下さい。

- @添付ファイル:中央大学国際センター誓約書.pdf
- ☐ 誓約書を読み、誓約事項を遵守します

26. この設問には回答しないでください。

- ☐

全ての入力が完了したら、
「登録」を押してください。
※登録完了のメールなどは
配信されません。

登録

ありがとうございました。

8. プログラム実施要領(予定)

【英語圏】

「短期留学プログラムⅢ・Ⅳ」(2単位)

ハワイ大学マノア校(NICE)(米国)

申込期間

2022 年 9 月 26 日(月)

～10 月 11 日(火) 正午まで

ハワイ大学マノア校 New Intensive Courses in English (NICE)

研修先	The University of Hawaii at Manoa New Intensive Courses in English(NICE) (米国・ハワイ州ホノルル)	
出発日	2023 年 2 月 5 日 (日) 発 <現地着 2 月 5 日(日)>	往復団体行動
現地研修期間	2023 年 2 月 6 日(月)～2 月 24 日 (金) 約 3 週間	
現地出発日	2023 年 2 月 25 日(土) <日本着 : 2 月 26 日(日)>	往復団体行動
プログラム	ハワイ大学マノア校で英語教育機関の語学研修、ハワイの文化などを学ぶ3週間の研修。ハワイ大学の学生が授業に参加し交流する機会もある。	
滞在先	大学寮 (1 部屋 2 名) * 中大生同士の部屋です	状況により宿泊形態も変わる場合があります。
プログラム参加者	他国/他校からの学生と混合	時期的に日本人が多いため、クラスにより他国学生がいないことがあります。
募集人員	16 名 (最少催行人数 10 名)	
申込資格 (語学要件)	特になし(応募者多数の場合は書類選考等を行います)	
参加費用 (予定)	プログラム参加費 : 1,222 ドル、寮費 : 1,900 ドル、渡航費 約 18.8 万円、保険料約 1.2 万円 ※燃油サーチャージの変更、為替レートの変動により、費用総額も変動します。	詳細は後述「参加費」の欄を参照してください。
引率	なし	

(1) 大学概要

ハワイ大学マノア校は、特に外国語教育研究、海洋学、天文学等の分野では全米トップレベルの大学です。伝統的にハワイの地理的・文化的背景を生かした学問分野に力を入れており、20,000 人以上の学生が在籍しています。

このプログラムはハワイ大学マノア校の英語教育機関が実施するプログラムになります。3 週間の間で 5 回程度ハワイ大学の学生が授業に参加し、交流出来る時間があります。 ハワイ文化についての授業などもあり、オフキャンパスでのアクティビティー(交通費や入園料など自己負担)では、パールハーバーやホノルルの歴史的町巡りなどもします。

(2) 現地プログラム

■プログラム概要

授業時間数 : 週 18 時間程度

レベル : Basic, High Basic, Intermediate, High Intermediate, Advanced のレベルがあります。

初日に Placement Test を受けて、各自に合ったレベルのクラスに入ります。

【プログラム構成】 ※変更になる場合があります。

- ・研修初日 (Orientation, Speaking Placement Test)
- ・In-Class Instruction
- ・Educational Off-Campus Excursions
- ・Interchange with UHM Students
- ・Culture Workshop

【3週間のクラススケジュール（サンプル）】* 変更になる場合があります。

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
1	Welcome Orientation, Placement Testing	12:00pm -12:15pm Pick up class Assignments 12:30pm-4:20pm English Class	12:30pm-4:20pm English Class	English Class Interchange	12:30pm-4:20pm English Class	9:00pm-12:00pm Optional Activity
2	OFF-CAMPUS Educational Activity with class	English Class Hawaiian Hula Workshops	English Class Interchange	English Class	English Class Interchange	9:00pm -12:00pm Optional Activity
3	OFF-CAMPUS Educational Activity with class	English Class Interchange	English Class	English Class Interchange	11:00am-2:00pm Graduation	<i>Aloha</i>

※OFF-CAMPUS ACTIVITY に関しては諸経費自己負担

■滞在先

大学寮

- ・1 部屋につき 2 名(本学学生同士)、食事付きではありません。
- * 状況により、部屋、シェア人数、寝具等の環境が変わる場合があります。

■食事について

寮で食事は提供されないの、下記いずれかの方法で食事をするようになります。寮の部屋にはミニ冷蔵庫あり。

- ・キャンパスセンター内のフードコートで食事を購入
- ・オンキャンパスの別の寮にある食堂で食事をする
- ・オフキャンパスのスーパー（徒歩 15 分以内にあり）で購入した物を食べる

■通学に関して(修正済み)

- ・大学寮からの通学になります。

(3) 参加費(予定)

プログラム参加費：1,222 ドル、寮費：1,900 ドル、渡航費約 18.8 万円、保険料約 1.2 万円

参加費は 2022 年 11 月上旬に決定し、請求書を送付する予定です。参加費には、未確定のものや外貨建てのものが含まれますので、総額が変更になる可能性がありますので注意してください。

参加費用に含まれるもの (実績)	・日程表に記載された区間の航空運賃（含燃油サーチャージ、空港使用料） ・授業料、大学寮滞在費 ・空港送迎費 ・海外旅行傷害保険料(中央大学指定)
参加費用に含まれないもの	・食費、現地交通費、自由行動時の諸費用、個人的な支出など ・Off-Campus Excursion での諸経費、現地での Optional Activities ・その他諸経費(ESTA 実費・申請料等)

ESTA 取得に関する注意事項

日本国籍の場合、アメリカへの入国に ESTA(電子査証)の取得が必要です。

アメリカが指定する中東の国や地域への渡航歴がある場合、ESTA の取得が出来ず、別途ビザの申請(別料金)が必要になる場合があります。該当する学生は、速やかに国際センターへ相談してください。

メモ

2023 年 春季短期留学プログラム 募集要項

発行日 2022 年 9 月

編集発行 中央大学 国際センター

〒192-0393 東京都八王子市東中野 742-1

電話 042-674-2219 FAX 042-674-2214

URL http://www.chuo-u.ac.jp/international/outbound/short_term/

開室時間 月～金 9 : 30～11 : 30、12 : 30～17 : 00



中央大学 国際センター
所長 白井 宏 殿

誓約書

私は、中央大学短期留学プログラムへの参加を許可された場合には、事前研修の段階から担当教員の指導に従い、他の参加者と協力して規律を守り、積極的に学習し、短期留学中は留学の目的とそれに関する責任（「短期留学プログラム募集要項」記載）を了解の上で以下の事項を遵守することを誓約します。

1. 留学に臨む姿勢

- 1) 現地プログラム参加中は、中央大学が派遣する学生であることを自覚し、中央大学学生としての品位と矜持をもって行動すると共に、研修先大学の規則を守り、学業に精励すること。
- 2) 現地プログラムの研修期間を満了すること。
- 3) 学業成績が留学先機関の基準を下回る場合はプログラムへの参加中止の措置がとられることがあるので、これに従うこと。
- 4) 留学プログラム期間中は、本学の学生としての自覚と責任のもと、留学先国の法令・留学先機関および本学の諸規則を遵守し、留学先機関の指導教員・担当者等の指示に従い、留学先国の公序良俗に反する行為は厳に慎むこと。
- 5) 留学プログラム期間中、プログラム実施国において、災害・暴動・テロ・事故・疾病・犯罪等による損害および対応処置について、本学に一切責任を問わないこと。
- 6) 留学プログラム期間中、自らの故意・過失・法令違反・公序良俗に反する行為によって、自己、留学先機関または第三者に対し損害等を与えた場合は、本学に一切責任を問わないこと。また、自らが留学先機関または第三者に与えた損害等により、本学が損害賠償の責を負った場合は、自らの責任において、本学が被った損害を補填すること。

2. 手続き

- 1) 応募選考結果に関して異議を申し立てないこと。また、国際センターは各プログラムへの応募倍率や選考結果に関する問い合わせには一切回答できないことを事前に了承すること。
- 2) 留学先国・地域による入国制限を確認し、入国条件（ワクチン接種証明や陰性証明書の提示、自己隔離等の防疫措置）を満たすこと。また、渡航までに新型コロナウイルスワクチンを3回接種すること。
- 3) 留学プログラムに関連して求められる全ての提出物は、必ず期限までに提出すること。
- 4) 留学に必要な諸手続き（各種書類の作成、必要な場合にはパスポート/ビザの取得、本学の所属学部・研究科における単位認定等の 手続、科目登録、留学費用の支払い・保険加入等）は事前に十分確認し、自らの責任において行うこと。
- 5) 選考があるプログラムについては、書類選考や教職員との面談等を通して、プログラムへの参加の是非が判断される場合があることを了承すること。本学の留学プログラム参加者となった後も、留学先機関等の事情によって受入が許可されない場合もあることを了解すること。
- 6) 申込書類提出および留学にかかる所定の費用（研修代金等）支払い完了後は、本学が正当と認める以外辞退できないので、十分理解のうえ出願すること。
- 7) 個人的な事情でプログラム日程の変更や、プログラムの変更（一時離団・途中離団など）/中止はできないことを了承すること。
- 8) 留学にかかる所定の費用（研修代金等）を定められた期日までに支払うこと。
- 9) 留学にかかる経費を定められた期日までに準備する必要があるので、事前に保護者等の経済的負担者の了解を得たうえで出願すること。
- 10) 保護者等とは、学生が学修研究活動を円滑に遂行していく上で、本学と連携し、学生を指導、支援する立場の者であること。

3. プログラムの中止・変更

- 1) 日本政府（主に外務省）が発出する情報等（主に危険情報レベルや感染症危険情報レベル）や各国の入国制限の状況、協定校の実施形態などの最新状況を踏まえ、本学または協定校の判断で、留学プログラムの中止や帰国勧告、もしくはプログラム形態の変更を決定する場合があることを理解し、その場合は速やかに指示に従うこと。
- 2) 上記に伴って発生する取消料、違約金、その他追加費用・準備費用・諸費用（プログラム費用、宿泊費用、渡航費用等）等は参加者の負担となり、研修旅行代金の返金もないことを了承すること。

4. 危機管理

- 1) 渡航での留学に際して、出発から帰国までの本学指定の海外旅行保険への加入し、内容を把握したうえで、十分に活用すること。
- 2) 本学指定の海外旅行保険に加入した場合でも、留学先大学から別途現地保険に加入を求められた場合は、双方の保険に加入すること。
- 3) 本学指定の海外旅行保険については、保険始期日（開始日）は日本を出発する日から（*ただし、深夜便フライト利用の際は、自宅を出発する日から）となる。
- 4) 留学プログラム期間中は、留学プログラムまたは本学で定める居住先がある場合には、その居住先に滞在すること。また、留学先国への入国および日本への帰国は、必ず各プログラムが指定する航空便を利用すること。
- 5) 留学先国・地域が情勢不安定な中で起こる様々なリスク（医療や大学のサポートが制限されるリスク、自由な移動が制限されるリスク等）を承知していること。
- 6) 留学先国・地域において、救援・救護が必要になった場合でも、渡航先の国における入国制限によって日本から家族や大学関係者が、速やかに又は全く入国できないことがあることを理解していること。
- 7) 留学期間中は、中央大学と留学先大学が定める各種報告事項（健康情報等を含む）がある場合は、速やかに対応すること。

5. 新型コロナウイルス感染症に関連するリスク・行動規範

- 1) 新型コロナウイルス感染症に感染したとしても、その責任は中央大学および協定校が負うものではないことを理解すること。
- 2) 新型コロナウイルス感染症の感染リスクに加え、様々な付随的リスク（感染による後遺症、海外における医療サービス受診の困難、特定の人種等を対象としたヘイト行為等）が存在していることを理解すること。
- 3) （外国籍を有する学生の場合）留学先国への滞在 Visa・日本入国のためのVisa等の取り扱いが複雑となり、入国・出国時の制限が厳しくなる可能性があることを了承すること。
- 4) 保険適用外の事態（濃厚接触者となった場合や、新型コロナウイルス感染症罹患後の参加キャンセルやプログラム期間短縮等）に要する費用については、自己負担となることを了承すること。
- 5) 留学先では感染症対策を含む厳格な行動管理・危機管理を行い、マスクの着用等、できる限りの感染対策に努めること。
- 6) 感染リスクの高い地域への移動や当該地域における活動を避けること。
- 7) 渡航後も自ら情報収集を継続し、不測の事態の際にすぐに行動に移せるよう、各種の準備を十分に行うこと。

- 8) 留学先国・地域・大学・航空会社・住居等の、自身が関与するあらゆる組織・コミュニティ等における新型コロナ対策や検疫ルールを遵守し、感染リスクを最小限に留めて行動すること。
- 9) 留学先国へ出発の際（日本出国時、現地入国時など）および日本に帰国する際、PCR検査や隔離措置等の入国条件で発生する費用 は自己負担となることを了承すること。

6. 個人情報の提供

- 1) 留学プログラム運営管理目的のため、国際センターが留学先機関に個人情報を提供することに同意すること。
- 2) 留学プログラムの運営のためにまたは学生の安全を守るために、留学先機関が取得した成績情報・生活面の個人情報が本学に提供されることに同意すること。
- 3) 危機管理等の理由で、学生本人の了承を得ずに国際センター・所属学部/研究科から保護者等に情報共有をする場合があることに同意すること。
- 4) 今回提出いただいた個人情報を利用して、本学が主催するイベント等の案内や、留学プログラム説明会へ体験者としての出席依頼などの連絡をする場合があることを了承すること。
- 5) 団体航空券が用意・案内されるプログラムに出願する場合、往復の航空券の仮予約のため、本学が パスポートのコピーと記載の個人情報（氏名・生年月日・性別・パスポート番号・有効期限等）を、航空券を手配する旅行会社・航空会社に必要に応じて提供することに同意すること。
- 6) 本学指定の海外旅行保険申込時、現地到着後に届け出た学生本人および保護者等の個人情報、ならびに留学期間中の事故情報（以下、個人情報という）について、国際センター・所属学部、本学が指定する保険会社・旅行会社・航空会社・関係省庁・在外公館が、事故時の対応・学生および保護者等との連絡・留学プログラムの運営のために共有・利用することに同意すること。

7. 奨学金

留学形態が変更になった場合、または渡航型でも外務省危険情報レベル・感染症危険情報レベルによっては、政府関係機関・民間・大学等からの奨学金が支給されないケースがあること。

8. 保護者等の同意

上記を含め、募集要項の内容を確認し、保護者等と十分に話し合い、両者の理解の上に渡航を伴う留学に申請することを決定していること。

以上